

行動に働きかける ~問いの共有 3分間コーチング~

コーチングの目的は、クライアント（コーチング対象者）が成果を上げ続ける人に成長してもらうことにあります。

行動に働きかける方法はいろいろありますが、今回は、クライアントが行動を起す状態を把握するコーチの3つの視点を中心に学んでいきます。

1. 身につけるもの・・・目標に向けて、必要な知識・スキル
2. 行動・・・行動が起きない背景、行動が起きるまでに乗り越える壁
3. 考え方、信念・・・人としてのあり方、価値観、ものの捉え方など

コーチは、3つの視点のうち、いま相手は何を必要としているのかを考えながら対話をしていきます。

3つの視点は、それぞれが相互に影響し合っていて、知識やスキル利用して行動するというパターン。

逆に行動をすることでそのやり方を学びスキルとなるパターン。

頭で理解して行動するパターン、行動することでそのやり方がよいと理解するパターンなど。コーチングにおいては相手のどの要素をあつかうのがよいかを厳密に考えるよりも相手の成長を考えるガイドラインとして多目的にアプローチすることが重要です。

勉強会の中では、それぞれの視点においてどのような「問い」を投げかけるのか、日頃の関わりの中で、行動を促す「3分間コーチング」のスキルなど。

即、実践できる内容を学んでいきます。

日時 11月12日（日）
10:00～12:00

開催 オンライン会議
システム ZOOM

費用 ￥2000



講師

山田 正和
YAMADA MASAKAZU

日本コーチ協会 神戸チャプター副代表
（一財）生涯学習開発財団 認定プロフェッショナルコーチ
日本スポーツ協会 公認水泳教師、公認トライアスロンコーチ
国体トライアスロン競技 大阪府男子監督

お申込み 下記お申し込みフォームまたはQRコードよりお申込みください

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/b5407302705168>

お問い合わせ

info@coach-kobe.com

